

第6回 松戸クリスマス音楽祭 ～オペラティッククリスマスコンサート～

2017年12月10日(日) 15:00開演 14:30開場

会場:松戸アリエッタホール

出演:樺沢わか子(メゾソプラノ)・和田広野(テノール)・池沢由香子(ピアノ)

演奏曲目:*Ave Maria*・*O Holy Night*・オペレッタ「メリーウィドウ」他

入場料:大人 前売り2500円、当日3000円 中学生以下1000円(前売り、当日共通)

お申し込み:アトリエバッハ 080-5375-2876



メゾソプラノ 樺沢わか子

フェリス女学院大学音楽学部、同大学院音楽研究科声楽専攻修了。

2001年よりドイツに留学、ブレーメン芸術大学を経て、カッセル音楽院声楽課程を最優秀で修了。

更にライプツィヒ音楽大学のR.ウェルナー教授の下で発声を学び、2007年2月帰国。

同年3月に東京にて帰国記念リサイタルを開催、好評を博す。

帰独中、モーツアルト「魔笛」「偽りの女庭師」に出演した他、数々の宗教曲のソリストも務めた。

2005年にはドイツ・リートプログラムのソロリサイタルを現地で開催。又、室内楽グループ「トリオ・コントラスト」の一員としてドイツ各地にて演奏会を行い、現地の新聞でも高い評価を受けた。

又、毎夏、日独リーダークライス主催マスタークラスに参加、ドイツ・リートの歌唱・解釈を学ぶ。

2008年 東京アマデウス管弦楽団主催オペラ「魔笛」に侍女Ⅲ役で出演する他、同じく「魔笛」童子Ⅲ、「ヘンゼルとグレーテル」ヘンゼル役、「フィガロの結婚」マルチエーナ役などで出演を重ねる。

また、各種コンサート等にも出演し、精力的に演奏活動を展開している。

2010年 第21回友愛ドイツリートコンクール入賞。

現在、日本声楽アカデミー正会員、東京室内歌劇場会員、東京オペラプロデュースメンバー。



テノール 和田広野

日本大学芸術学部音楽学科音楽教育コースを卒業。

卒業後、2013年に日本オペラ振興会オペラ歌手育成部オペラ基礎コースに入所。

オペラ歌唱法を池田直樹・三浦克次・高橋正典、ドイツ・リート歌唱法を樺沢わか子の各氏に師事。

2015年秋よりシンフォニーサロン主催スキルアップセミナーを受講。

着実に研鑽を重ね、活躍の場を広げている。



ピアノ 池沢由香子

桐朋学園大学附属「子供の為の音楽教室」を経て、洗足学園音楽大学器楽科卒業。

97年ベストプレイヤーズコンクール入選。98年ハンガリー国立リスト音楽院教授キラーイ・チャバ氏のマスタークラスを修了、ディプロム取得。2000年より度々渡独、「日独リーダークライスマスタークラス」にて、更なる研鑽を積む。大学在学中より伴奏活動を始め、演奏会・コンクール・放送等での伴奏の他、ミュージカル「マイフェアレディ」「奇跡の人」のステージピアニストや、オペラ「魔笛」「トン・ジョヴァンニ」「フィガロの結婚」「椿姫」「蝶々夫人」「ラ・ボエーム」等数多くのオペラのコレベティを務める。

又、指揮法・外国語・歌唱法等を学び、その幅広い知識に基づき「新国立劇場創立5周年記念ガラ」、同劇場「トスカ」、日本フィル定期公演「つばめ」(日本初演)、錦織健プロデュース「セヴィリヤの理髪師」、佐藤しのぶ「リサイタルシリーズ」「モノオペラ“電話”」等の字幕制作・公演字幕指揮も行う。

その他、角松敏生氏や来生たかお氏等のディナーショーにもピアニストとして参加。

オペラ・リート伴奏法を森島英子・平島誠也、S・ダダス、日本歌曲伴奏法を塙田佳男の各氏に師事。

現在、国際芸術連盟会員、東京リラの会ピアニスト。銀座日本料理いいじま女将。